

3年次通信

発行 令和4年7月21日

木造高等学校 第3年次（75回生）

【高校生活最後の夏休み】

いよいよ大学入試本番が近づいてきた、高校3年生の夏休みに入ります。1学期はクロスカントリー、全校奉仕活動などの行事が中止になりましたが、昨年度中止になった遠足が実施されるなど、新型コロナウイルスの状況によって学校生活も大きく影響を受けています。現在全国的に急激な増加傾向にありますので、受験生という大事な時期ですから、油断せず万全の対策をとって欲しいと思います。

就職希望者は9月中旬に試験があります。夏休みには履歴書作成もあり、本番が近づいていることを実感できているのではないのでしょうか。公務員希望者は学内外の講座に参加するなどして、本番に向けての気持ちが高まっているはずです。進学希望者の特に推薦受験を希望している生徒は、夏休みに志望理由書作成に取り掛かります。もちろん、同時に受験勉強も行わなければいけません。受験生の夏休みは遊んではいられません。一人ひとり、やるべき事は異なりますが、いずれにせよ、夏休みを有効に使わなければならないことは言うまでもありません。

【受験生の夏休みの過ごし方】

約1カ月におよぶ長い休暇をどのように過ごすかによって、志望校合否が決まるといっても過言ではありません。多くの高校3年生は夏休みの時点で、ある程度の志望校は候補に挙がっていることでしょう。受験に必要な科目もある程度絞られていることから、夏休み中に取り組むべき科目も決まってくるはずです。

具体的に取り組むべき学習内容は、基礎が身についているかどうか、現在の学力がどの程度あるのか、志望校のレベルはどのくらいなのかによって一人ひとり違ってきます。

1 「目標をたてる」

まずは夏休み中の目標を立ててください。漠然と勉強をするのではなく、具体的な目標を立てることで勉強効率が上がります。また目標に向かって着実に進んでいることが明確になるので、モチベーションも高く保てるようになるでしょう。

各自の状況に合わせて目標を設定してください。ある資料によると、受験生は講習の時間なども含めて、1日10時間勉強して下さい、と書かれてありました。

2 「基礎を固める」

大学受験に欠かせないのが基礎固めです。基礎ができていないと基礎知識を問われる問題が解けないだけでなく、各科目の応用問題やハイレベルな問題にも対応できません。もし現時点で基礎固めができていない場合でも、焦らずに基礎力の習得からスタートさせてください。夏休み中に入試に必要な科目の基礎固めが完成すると、秋以降は志望校別の問題演習に移れます。できれば夏休み中に、基礎固めを終わらせることを目標にしましょう。

3 「生活リズムを整える」

夏休みは学校の授業がなくなるため、高校生によっては生活リズムが乱れがちとなります。夏休みの勉強計画を立てても、生活リズムが乱れるとスケジュール通りに学習が進まなくなります。

また夜中に集中できるからといって、昼夜逆転した生活を送る人もいますが、止めて下さい。大学入試本番は午前中からおこなわれることが多く、夏休みのうちから本番を想定した生活を送ることが大切なためです。基本的には学校があったときと同じように、決まった時間に起きて朝食をとって、勉強を始めてください。長い夏休みも乗り越えられる勉強体力が身につきます。



※夏季休業中の模擬試験日程

8月6日(土)・7日(日)

第2回全統共通テスト模試



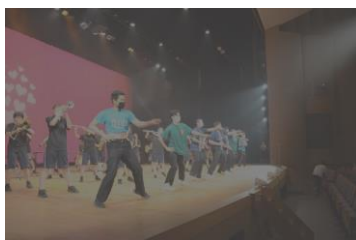
8月19日(金)・20日(土)

第2回全統記述模試

日程に合わせて模試対策もしっかり行いましょう。

◆1学期の学校行事

○木高祭(7月9日)



○遠足(7月15日)



◆進路希望状況(7月21日現在)

区分			男子	女子	計
進学	大学	国公立	33	28	61
		私立	11	13	24
	短大		3	4	7
	専門学校等		11	20	31
就職	一般就職		2	2	4
	公務員		19	12	31
その他			0	0	0
計			79	79	158



◆今後の主な行事予定

7月25日(月)～8月21日(日)	夏季休業
7月25日(月)～8月5日(金)	夏期講習(前半)
8月6日(土)・7日(日)	第2回全統共通テスト模試
8月12日(金)～8月14日(日)	学校閉庁日
8月19日(金)	夏期講習(後半)
8月19日(金)・20日(土)	第2回全統記述模試
8月22日(月)	始業式・授業開始